

平成19年 2月6日

一宮町町長  
近藤 直様

ICHINOMIYA PUBLIC SERVICE ACADEMY  
一宮パブリック・サービス・アカデミー)  
世話人代表 馬淵 昌也

「合併問題に関する町長の意見を伺う一宮町民の会」企画書

1. 会の趣旨

今回の「長生郡市合併協議準備会」の立ち上げ、進行の経緯、決定の詳細、更には合併実現による新市誕生後の展望について、一宮町長でいらっしゃる近藤直様より、一般住民に直接お考えをお述べ頂き、一般住民が、来るべき合併に向かって、正確な認識を獲得し、不安点・疑問点を解消するとともに、合併を視野に入れた今後の地域づくりのあり方を考えるための一助とさせて頂くことを目的と致します。

2. 会の基本方針

本会の基本方針と致しましては、一切の党派性を排除致しますとともに、合併についての賛成・反対の明確な立場を前提とするものではなく、あくまで一般町民の立場において、町長でいらっしゃる近藤様の、合併を積極的にお進めでいらっしゃるお立場からのお考えを十分に伺わせて頂くとともに、現時点において町民がいただいております不安点・疑問点についてご質問申し上げ、ご見解をご披露頂くという形を堅持してまいりたいと存じます。

3. 会の日程案

現在のところ、会場の都合もございまして、以下の各日時における開催が可能です。ご多忙中でいらっしゃるかと存じますので、この案のうちより、ご都合に合わせてお選び頂ければと存じます。(ただ、できるだけ多くの町民の方に、ご意見を伺う機会を提供することを可能にするという観点、そしてこの時期夜分は比較的寒さが厳しいであろうと思われることから、土曜日・日曜日の開催を希望させて頂きたく存じます。)

<日程表>

- 2月25日(日) 午後1時～6時(GSSセンター)
- 2月27日(火) 午後5時～9時(GSSセンター)
- 3月1日(木) 午後5時～9時(GSSセンター)
- 3月2日(金) 午後5時～9時(GSSセンター)
- 3月3日(土) 午後1時～5時(GSSセンター)
- 3月4日(日) 午後1時～5時(GSSセンター)

#### 4. 会の進行予定

本会は、以下のような手順・時間的配分で実施致すこととしたいと存じます。

①まず、最初に45分間のお時間で、近藤直町長様より、上に記しました、今回の「長生郡市合併協議準備会」の立ち上げ、進行の経緯、決定の詳細、更には合併実現後の展望等について、包括的にお考えをお述べ頂き、本会の基調講演とさせて頂きたく存じます。

なお、この近藤様より頂きます包括的なお話は、今後、わたくしども一般町民が地域づくりを考える場合の基盤となると存じますので、できれば事前に、もしご多忙により困難でいらっしゃれば、当日でも結構でございますので、文書の形で頂戴できると幸いに存じます。

②続きまして、本会を企画致しました「ICHINOMIYA PUBLIC SERVICE ACADEMY」の世話人代表、わたくし馬淵 昌也が対論者として、あらかじめ町民の方々から寄せられた、お伺い申し上げたい事項についてご質問申し上げ、一問について15分から20分ほどの質疑応答をさせて頂き、各個別問題についての近藤直町長様のお考えを、一步掘り下げた形でご披露頂きたく存じます。この時間は、質疑応答の進行状況にもよりますが、最大で2時間ほど頂戴できればと存じます。

なお、この質問項目につきましては、もし本会が、近藤様をお迎えして開催することができない場合は、しかるべき方法で全町民の方々に本会の開催についてお知らせ申し上げる作業を行うことと平行して、あらかじめ作成した質問用紙の配布・回収を行い、その回収結果をもとに、6～7項目ほどの、一般町民よりお伺い申し上げたい質問項目としてまとめ、少なくとも4日前までに近藤様のお手元にお届け申し上げ、十分なお準備の上で御来臨頂けるような日程の調整をさせて頂きたく存じます。

また、事前にわたくしどもからお手元に差し上げた質問項目に含まれない重要な論点が、近藤様より頂戴致しますお話に含まれておりました場合には、まことに申し訳ございませんが、その点について更に一段掘り下げたお話を頂戴致したく、ご用意申し上げた項目とは別に、そのむねご質問申し上げる場合がありますこと、お許し下さいますようお願い申し上げます。

③当日は、本会の進行をスムーズに行うための観点から、会場において頂く聴衆の皆様からのご発言・ご質問や、拍手他の意志表示的行動は、一切頂かないという原則を徹底してまいりたいと存じます。

④当日は総司会会の役を、中島隆博東京大学教養学部助教授が務めさせて頂きます。

以上

「ICHINOMIYA PUBLIC SERVICE ACADEMY(一宮パブリック・サービス・アカデミー)」につきましてのご案内

本団体は、今後予想される長期にわたる地方公共団体の財政難の展望を踏まえて、いかに住民

の自発的・主体的行動を起動することによって、従来行政より付与されていた公共サービスの削減・縮小の影響を緩和し、実質的に、従来と変わらぬレベルの公共サービスを担保してゆく道を模索するかを目標として、平成19年1月に設立された、一宮町民有志による、任意の団体であります。本会の基本の方針としては、行政或いは議会等と対峙し、一方的要求を行うことを目標とするものではなく、あくまで、行政・議会の有しておられる、政策の立案・審議・執行における第一義的優先性をよく踏まえた上で、そのお仕事の補完を旨とするものとして、自らを位置づけております。

#### 世話人会名簿

世話人(代表) 馬淵 昌也(49歳・学習院大学外国語教育研究センター教授・8区在住・横浜市出身、平成15年に川崎市より転入)

世話人(副代表) 藤乗 一由(48歳・工作舎学習塾[在大綱]主催、一宮ネイチャークラブ事務局長・2区在住・一宮出身)

世話人(会計) 齋藤 繁美(60歳・元国鉄-JR東日本職員・16区区長・16区在住・茂原市出身・昭和57年に茂原より転入)

世話人(書記) 馬淵 さち子(43歳・実践女子大学非常勤講師・8区在住・川崎市出身・平成15年に川崎市より転入・馬淵昌也の妻)

世話人(会計監査) 板倉 正(元一宮町議会副議長、文化同好会会長・7区在住・一宮出身)

以上